

つっやしのミニネター-

ミニネター
No.18

些細なことに全力を尽くせ！
全ては繋がっている！

挨拶や返事など、人間として当たり前のおろそかにする子どもが多いそうです。例えば、地域の野球チームやサッカーチームでは、意欲的に頑張るけれど、掃除や給食の当番はさぼる子ども。自分の好きなことは頑張るけれど、気の向かないことはしないというわけです。このような子どもたちに「些細なことにも全力を尽くせ！」ということを伝えたいときに使えるミニネターです。

「手のひらを開いて全ての指に力を入れてもらんなさい」「子どもたちは思いきり力で「パー」を作るはずですよ。ひとりの子どもの「パー」を見本に、次のように言います。「ほら、この中指の力だけ抜いてごらん。何か気づかない？」そうすると、中指だけでなく、他の指の力も抜けていくのに気がつきます。

「いいですか。この中指は、例えば挨拶や返事なのです。これをおろそかにすると、別の指の、『勉強』や『野球』や『サッカー』の力も抜けてしまいます。ある一つのことを頑張りたいなら、この中指にあたる些細なことにも全力を尽くしなさい。全ては繋がっているのです。野球やサッカーの強豪校の選手に礼儀正しい人が多いのは、この証拠でもあります」

以降は折に触れて「ほら、中指の力抜いていない？」などと振り返らせるといいでしょう。



イラスト | 吉田朋子